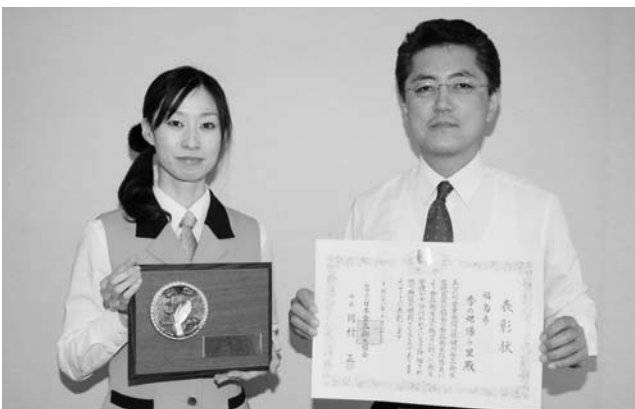




平 季の郷・湯ら里が食品衛生優良施設表彰 成21年度食品衛生全国大会において受賞

季の郷・湯ら里が、社団法人日本食品衛生協会会長表彰の食品衛生優良施設として表彰を受けました。表彰式は10月23日に東京都中央区の明治座で行われ、目黒仁也支配人が出席しました。湯ら里の提供する食事（食品）全般の衛生管理は元より、浴室、客室、レストランなど、施設全体の清掃なども行き届き清潔で衛生的な施設であることが認められたものです。今年度の受賞施設は全国で256施設、福島県では湯ら里のほか4施設となっています。



▲ 表彰状を手にする目黒仁也支配人（右）

只 第1回福島県小学生スポーツフェスタ 見ガッツスポーツ少年団が第3位！



▲ 県で第3位の成績を目黒町長に報告する只見ガッツスポーツ少年団

第1回福島県小学生スポーツフェスタのソフトボールの部、新人県大会が10月10～11日に福島市のあづま総合運動公園で行われ、只見ガッツスポーツ少年団が第3位に入賞しました。只見ガッツスポ少は南会津予選を勝ち抜き、第2代表として出場。河東スポ少、杉田スポ少を破り第3回戦で桜スポ少（郡山）に惜敗しました。今大会へは5年生以下の児童で臨んでいます。今後の活躍が期待されます。

天 伊南川「のろし」リレー 気は良好、伝達速度も超ハイスピード



▲ 二軒在家愛宕山での「のろし」

好天に恵まれた10月18日に伊南川「のろし」リレー秋の陣が、こでなん（こでいらんにえ南郷プロジェクト）実行委員会の主催で行われました。

当日は、只見中学校グラウンドをスタートし組板倉山、二軒在家愛宕山、梁取農村公園とリレーされ南郷地区の和泉田グラウンドから河原崎城跡までの全6カ所でのろしが揚げられました。リレーした区間は約15キロメートルで、のろしは約5分で伝わりました。伊南川を中心に町を越えた地域の連携やつながりが、さらに深められたことと思います。

食

ふれあい給食 材を提供くださる生産者などと楽しい会話

明和小学校では、毎日の給食に食材を提供いただいている生産者の方や、地元商店の方、学校給食センターで給食を作っている調理員の皆さんと一緒に会話をしながら食べる、ふれあい給食を10月19日に行いました。新しいランチルームに全校児童が集い、その中の各学級に生産者や調理員の方も着席し、楽しく会話をしながら給食を食べました。最後に代表児童から「いつも食材をありがとう」「これからもおいしい給食をお願いします」などと感想が述べられました。



▲ 感謝の気持ちを込めて残さず食べようね

特

小学生バレーボール交流会 別講師に泉川正幸さんを迎えて

10月3日、只見中学校体育館と朝日小学校体育館を会場に、ただみコミュニティークラブ主催のバレーボール交流会が開かれ、町内外からスポーツ少年団15チームが参加しました。泉川さんの講演会や講習会の後、交流試合が行われ熱戦が繰り広げられ、泉川さんは「小学生はバレーを楽しんで。好きになってください。基本のサーブとレシーブをしっかり練習して身に付けてください」などと指導されました。



▲ 元全日本代表選手の泉川正幸さんと記念撮影

只

全会津中学校秋季バレーボール大会 見中バレーボール部が優勝旗を手に！



▲ 優勝旗を手に喜びの只見中バレーボール部員

福島県中学生バレーボール男女選手権大会会津地区予選を兼ねた全会津中学校秋季バレーボール大会が10月10～11日に行われ、只見中バレーボール部が見事、優勝の栄冠を手にしました。只見中は10日に若松一中体育館で柳津中と湯川中に勝利し続く11日には若松六中体育館で下郷中、館岩中、南郷中に勝利。メンバー全員が実力を発揮し安定した粘り強いプレーですばらしい成績を収めました。

福島県大会は、11月14～15日に泉崎中体育館などを会場に開かれます。

サ

こまどり農園収穫作業 ツマイモの収穫で実りの秋を実感

こまどり会（渡部敏彦理事長）では10月7日に蒲生にあるこまどり農園の畑でサツマイモの収穫作業を行い、施設利用者やボランティアの方など29名が参加し汗を流しました。大きく育ったサツマイモを掘り出す作業は大変ですが、収穫したサツマイモを手にした利用者からは笑みがこぼれていました。

作業の後は、みんなでおやつを囲み疲れを癒しながら、実りの秋を喜び合いました。収穫されたサツマイモは学校給食センターに届けられ、給食の食材として利用されるそうです。



▲ 収穫したサツマイモを手に喜ぶ利用者